

主体的に学びを深めていくことのできる子どもの育成

～共に学び共に伸びる授業をめざして～

礼文町複式教育研究部会

1. 研究主題について

(1) 研究主題

「主体的に学びを深めていくことのできる
子どもの育成」
～共に学び共に伸びる授業をめざして～

(2) 活動の方針・方向性

- ① 礼文町教育研究会の「礼文型教育連携」の実践研究計画、香深井小学校の学校経営方針および学校研究課題と整合性のある研究活動を推進する。
- ② 宗谷管内の教育推進の重点並びに礼文町教育推進計画の目標を踏まえ、主体的・対話的で深い学びをめざす実践研究を進める。
- ③ 小小連携による合同学習をはじめ、保小中高連携による学習活動・体験活動の実践、相互乗り入れによる授業の工夫改善等により、学校研究の充実を図ると共に教職員の力量向上をめざす。
- ④ 小規模校教育、複式教育について、町ぐるみの研究・研修が充実するように、町研事務局と連携して、町内の各学校への授業公開をはじめ研究成果の環流に努める。
- ⑤ 宗谷複式教育連盟および礼文町研と連携を図り、管内複式教育研究大会をはじめ、各研究大会・公開研等に積極的に参加し交流する。
- ⑥ 礼文町における小規模校教育、複式教育の研究内容と体制について今後も関係機関と連携し検討していく。

2. オンライン学習など ICT 活用状況

- ① 一人一台のタブレット
- ② 個に応じた課題設定
- ③ 渡りの時間での活用
- ④ 学び合いでの活用
- ⑤ 学習内容の定着・習熟に活用
- ⑥ 学習発表会での活用

(学習ソフト「キュビナ」「スカイメニュー」の導入)



3. 令和5年度の活動について

- ・ 4月 宗谷複式教育連盟総会
- ・ 5月 授業交流週間（近隣校公開）
- ・ 11月 授業交流週間（近隣校公開）
- ・ 2月 宗復代表者会議
- ・ 3月 研究のまとめ
- ・ 毎月1～2回授業研究（ビデオリフレクション）

4. 成果・課題・今後の方向性

成果・課題

- ① 授業力向上を学校経営の柱に位置付け、思考を促す課題の在り方、思考力を高める対話の在り方、個別最適な学びを実現する授業方法等について研究を進めた。
- ② 研究授業の協議では、主体的・対話的で深い学びをめざし、子どもの学びは保障されていたかを協議するとともに年に数回、校内研究の進捗状況について指導主事から助言をいただき学びを深めることができた。今後も子どもを主役にした授業づくりをめざす。
- ③ 校内研修ではビデオ動画を活用しながら、子どもが主体的に学びに向かうより良い課題のあり方や筋道を立てて説明するなど言語活動の充実について協議できた。ビデオを活用することで時間的内容的に効率よく研修を進めることができた。

令和6年度の計画など

- ① 活動方針については、これまでの内容を継続する方向で検討する。
- ② 体制については、香深井小学校が研究主体となり、教育委員会や町研、町内の各団体にも周知して、町研事務局と連携をいっそう強める。
- ③ 積極的に香深井小学校の教育実践を公開し、教育の在り方を協議していく。